### I 団体情報

#### 1 基本情報

団体名	(一財)札幌産業流通振興協会	所管課	絽	E) 流通担当	<b>á</b> 課		
四件石	(一別) 化恍准未加速旅兴协士	記入者	担当	芝田、寺島	<b>電話 0</b>	11-211-2481	
基本財産	50,000千円	本市出資額	30,000=	千円	(出資割合	60.0%	)
設立年月日	昭和57年(1982年)2月18日	出資年月日	昭和57年(1982	2年)2月18	·日		
設立・出資目的	(設立目的) 本団体は、昭和57年に設立され、道内外の工業製品等の展示紹介等を通じて本道産業の高度化、経済取引の円滑化及び流通機能の拡充強化をはかり、もって経済の健全な発展に寄与すること及び情報提供による市民生活の向上を目的としている。 (出資目的) 本団体への出資により、公共性の高い事業の主催・誘致やアクセスサッポロの適正な管理・運営を通して、札幌市の産業の活性化、市民生活向上及び社会貢献に寄与することを目的としている。	沿革	昭和57年 昭和59年 平成25年	て当該則 札幌流通	籍総合会館の運 付団法人を設立 経合会館が開 第123条第1項に	館。	
代表者	理事長(非常勤)加藤 修 (副市長)						
主な出資者	①     札幌市     (60.0%)     ②     北海道       ④     ⑤	(20	.0%) ③ 関 ⑥	<b>月係経済団体</b>	<b>k</b>	(20.0%	<b>%</b> )

…R7評価シート(R6決算)より転記 …R6具体的な行動計画より転記 …新たな記載欄

2 実施事業

1	札幌市の産業の活性化に資する展示会、見本市等の誘致・開催支援事業	2	市民生活向上及び社会貢献に資するイベントの主催・共催事業
3	展示会、見本市等の用に供する施設の管理・運営事業	4	
(5)		6	
7		8	

➡「事業ごとの状況」参照

#### 3 団体職員・構成員等

		本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数
役員	į					
	常勤理事	1	0	0	0	
	常勤監事	0	0	0	0	9
	非常勤理事					
	非常勤監事		2			
職員						
	常勤管理職	1	0	2	0	0
	常勤一般職	0	0	6	0	Э
非常勤職員				0		

役員の任期						
理事	2	年				
監事	4	年				
代表権のある役員の 就任年月						
理事長		R7.5				
副理事長						
職員総数の推移(人)						
R05.4.1時点 8						
R06.4.1時	9					

 令和7年4月1日現在(単位:人)

 プロパー職員の年齢構成

 10歳代
 0
 40歳代
 2

 20歳代
 0
 50歳代
 3

 30歳代
 1
 60歳代
 2

 平均年齢
 52.6
 歳

プロパー職員の退職・採用状況(人)								
	退	職	採	 採用				
	定年	中途	新卒	中途	募集			
R4	0	0	0	1	0			
R5	0	0	0	1	0			
R6	0	0	0	1	0			
R7	1	0	0	0	0			

補足 正職員のみ記載

#### 4 財政状況

#### ※数字は団体決算ベース(金額単位:千円)

#### 5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース(金額単位:千円)

区 分				区	分	R5年度決算	R6年度決算	(経常収益比)	(前年比)
	Œ	正味		経常	常収益(a)	227,043	231,463	(100.0%)	(+4,420)
	味財	正味財産増減計算	経常	経常	常費用(b)	272,630	293,236		(+20,606)
	産増	増	増増		うち管理費等(c)	77,774	81,999	(35.4%)	(+4,225)
	増減	計	減		うち人件費(d)	70,151	79,672	(34.4%)	(+9,521)
	計算	14 書		当其	月経常増減額(e)	▲ 45,587	▲ 61,773		(▲ 16,186)
	書	当其	月正中	未財産	産増減額(f)	▲ 45,587	▲ 61,773		(▲ 16,186)
財	資産(g)		1,140,157	1,075,659		(▲ 64,498)			
務状		流動資産(h)		<b>董(h)</b>	92,796	71,130		(▲ 21,666)	
況	貸		固定	E資產	<b>奎(i)</b>	1,047,361	1,004,529		(▲ 42,832)
	借			うち	5基本財産(j)	50,000	50,000		(0)
	対	負債	∮(k)			46,538	43,814		(▲ 2,724)
	照表	流動負債(I) 固定負債(m)		責(I)	32,105	27,753		(▲ 4,352)	
	10			責(m)	14,433	16,061		(+1,628)	
		正味財産(n)		1,093,619	1,031,845		(▲ 61,774)		
		借入金残高(o)		o)	0	0		(0)	

		下640元中八升 、 八	(並以一立・113)
区分	R5年度決算	R6年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)
市委託料	0	0	(0)
市業務委託料	0	0	(0)
うち随意契約	0	0	(0)
市指定管理費	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)
(参考)再委託額	0	0	(0)
うち市業務委託分	0	0	(0)
再委託率	(0.0%)	(0.0%)	(0)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
(参考)市施設利用料金収入	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)

#### 6 所管局による検証 (R6行動計画より)

# 今後の

#### (1)団体の在り方、出資の在り方

在り方 |当財団が保有・管理・運営するアクセスサッポロは、昭和 59年に整備されて以降、多くの市内企業により商談や情報収集の場として活用されており、本市の産業振興に必要不可欠な施設と して、公共的な役割を果たしている。

出資目的る。

れるこ

(設立・|一方、アクセスサッポロについては、施設の稼働率が高く、面積も狭小なため一部のイベントで生じている機会損失や、竣工以来40年が経過し施設の老朽化といった課題が顕在化してい

が現在も そこで、札幌市では、令和9年度開業予定で新展示場の整備を進めており、アクセスサッポロで開催してきた催事に加えて、これまで施設規模・機能の点から逸失していた、大規模な展示 同様に続』会・見本市を誘致・開催することで、新たな産業の創出や産業全体の活性化に寄与する産業交流の拠点として、札幌市の経済発展に寄与していくことを目指している。その際、これまで いている。培ってきた展示会、見本市等の誘致・開催支援ノウハウや関係者とのネットワークを引き続き活かしていくため、当財団が新展示場の運営に関与することを基本としている。 かにも触ば上を踏まえ、当財団は、公共性の高い事業の主催・誘致を積極的に行うとともに、共催事業を通じ札幌市の産業振興施策の補完的役割も果たしており、引き続きその役割を果たしていく ▋ためには本市による積極的な関与(経営への関与)が必要である。

#### (2)経営の安定性や自立を高める方策

当財団は、アクセスサッポロの施設使用料収入を中心に収入源を確保し、施設の維持・保全を含めた運営も行っており、開館以来ほぼ収支の均衡を保ち順調に推移してきた。 引き続き自立した経営体制を維持していくため、少人数で効率的な運営を行うことを基本とし、財団職員の高い専門性や財団が持っている幅広いネットワークを活用しつつ、展示場業界に 精通した人材の確保と育成を進めていく。

#### 7 他の政令指定都市の状況

政令指定都市のうち全国展示場連絡協議会に加盟する5,000㎡以上の展示面積を有する施設について、第3セクター方式による運営10施設、PCO方式による運営が1施設、民間事業者による運営が2施設 であった。

※PCOとは:国際会議、学会、シンポジウム及び展示会などMICE開催の企画・運営(会議会場、同時通訳、宿泊施設の手配や講演者などのアテンドなど)を総合的にサポートする専門事業者

#### Ⅱ 事業ごとの状況

事業内容1	札幌市の産業の活性化に資する展示 会、見本市等の誘致・開催支援事業	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	…R7評価シート(R6決算)より転記 …R6具体的な行動計画より転記
	云、元本中寺の防玖・開催文版事業	×	/	0	×	<del></del>
事業内容2	市民生活向上及び社会貢献に資		採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	
	するイベントの主催・共催事業	×	/	0	×	
事業内容3	展示会、見本市等の用に供する	採算性	採算性 (市補助等除く)	市施策関係性	民間代替性	
	施設の管理・運営事業	0	/	0	0	
主要事業名	名 札幌流通総合会館の管理運営 [設立・出資目的と当該事業 道内外の工業製品等の展示紹介等を通じ本道産業の高度化と経済取引の円滑化及び流通機能の強化を図り、経済の健全な発展に寄与する。環境・ による産業流通振興事業 との具体的な関連性					

1.事業内容	市支出欄	金額欄
(1)展示会・見本市等の開催誘致・開催支援		
展示会・見本市の開催は、既存催事の再開と新たな展示会創出の動きが活発になり、新規16件を含む125件の催事を開催した。		
(2)公益的な展示会等の主催・共催(令和6年度の開催結果は以下のとおり)		
産業振興、市民生活向上および社会貢献に寄与するため、新規1件を含む7件の催事(主催・共催イベント)を実施した。		
(3)異業種交流会の開催(令和6年度の開催結果は以下のとおり)	(市支出なし)	0 (千円)
例年は、年2回開催しているが、コロナ禍により中止した5年間で招待者の退職や人事異動が生じており、名簿の整理と再構築のため、令和6年度		
の開催を見送った。		
(4)札幌流通総合会館(通称:アクセスサッポロ)の管理及び運営		
施設の管理運営、構築物の修繕及び設備の更新をした。		

2.実施結果		
(1)事業収支(単位:千円)		
項目	R5年度	R6年度
収入	227,042	231,462
(経常収益比)	(+100.0%)	(+100.0%)
市補助金・交付金・負担金	0	0
市業務委託料	0	0
市指定管理費	0	0
市施設利用料金収入	0	0
自主事業収入(補助金除く)	211,304	212,367
その他収入	15,738	19,095
項目	R5年度	R6年度
費用(支出)	272,629	293,235
事業費	194,855	211,236
管理費等	77,774	81,999
項目	R5年度	R6年度
収支差	▲ 45,587	▲ 61,773
収支比率	83.28%	78.93%

(2)活動	指標	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
0	新規顧客確保、リピーター確保に向けた企業	80	90	95
Ø	インターネットによる情報発信(アクセス件数)	188,499	190,000	263,503
€				
4				
6				
(3)成果	指標	R5年度実績	R6年度目標	R6年度実績
0	展示会開催件数	115	120	132
0	新規誘致件数	17	10	17
8	使用率	77.80%	80%以上	78.80%
0				
6				
3.所管	  局による評価		•	

#### 事業目的に対して事業の効果は

□十分出ている ■高める余地あり □出ていない

新規催事を含む催事件数の伸びなどにより、令和6年度の使用率については78.8%となり、展示場の利用需要はコ ロナ禍以前とほぼ同様の水準となった(コロナ以前の稼働率は約80%)。今後は新規催事の誘致はもとより、過去に 実績のあった展示会の掘り起こしや、地域産業の活性化に寄与するイベント等の開催支援を通して、使用率の向上を 図ることが求められる。

施設管理については、竣工以来40年が経過しているが、計画的に修繕等を実施しており、良好な状態を保ってい

### 事業内容2:市民生活や社会貢献に資するイベントの主催・共催事業について

### 1 イベントランド北海道

イベント業界の活性化を目的として、道内で新規イベントの企画・実施を検討している 企業や商店街・町内会関係者を対象に、イベントに関するコンテンツ、アトラクション、 アクティビティなどを紹介する展示会。

### 2 こどものまちミニさっぽろ

小学生を対象に、働くことの楽しさや大切さ、世の中の仕組みなどを学ぶことを目的とした職業体験型イベント。札幌市子ども未来局、札幌商工会議所、札幌市民憲章推進会議、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会、公益社団法人札幌市子ども会育成連合会との共催事業。

#### 3 いきいきウェルネスフェア

高齢者や障がいのある方々も元気に楽しく活躍できる社会の提案や北海道民が健康で安心・安全に暮らせる地域福祉、共生社会の実現に向けた取り組みを各種セミナーなどで紹介する展示会。経済産業省、北海道、札幌市保健福祉局、北海道社会福祉協議会、札幌市社会福祉協議会、STVラジオとの共催事業。

#### 4 北海道ワンヘルスフェア

ワンヘルスの考え方を北海道民に周知することや、獣医師の職域偏在の解消を目的として、道内の10団体が出展し「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い」をテーマに「いきいきウェルネスフェア in さっぽろ2024」との同時開催による展示会。

### 5 にぎわい市場さっぽろ

地産地消による地域経済の活性化と生産者の販路拡大に貢献することを目的として、道内各地の農林水産物や加工品など地域特産品を販売し、北海道民に対して道産品が持つ魅力と認知度を高める即売会。

#### 6 バイヤーズマーケット北海道

道内外から参集したバイヤーによる情報・意見交換や道内メーカー等とのマッチングを柱として、魅力溢れる北海道ブランドの製品や技術を紹介し、販路の新規開拓や拡大の創出と一般財団法人さっぽろ産業振興財団の協力による企業支援に関する各種制度のPRと相談支援を兼ねた商談会。札幌市経済観光局との共催事業。

#### 7 北海道モーターサイクルショウ

北海道の二輪車業界の発展と普及を目的として、交通安全運動や献血運動などの地域貢献活動にも積極的に取り組む北海道二輪車商業協同組合とともに、二輪車を通じて北海道の魅力を紹介する二輪車の販売・展示会。

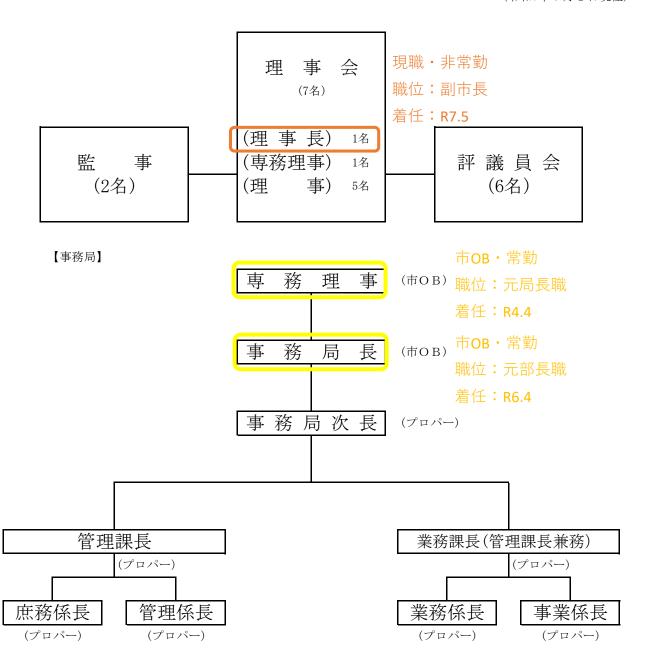
### Ⅲ 役員・管理職情報

#### 令和7年7月1日現在

OB・現職	役職	団体職名(現在)	市職位等(出身)	就任年月日	職務内容	派遣・再就職が必要な理由
市OB	常勤役員	専務理事	元部長職	RO.O		(R6具体的な行動計画の人的関与欄、市職員部HP公表内容等を参照の上、入力ください)
現職	非常勤役員	理事長	副市長	R7.5		
市OB	常勤役員	専務理事	元局長職		理事長を補佐 するとともに 業務全般の執 行管理を担 う。	当財団は、公共性の高い事業の主催・誘致やアクセスサッポロの適正な管理・運営を通して、札幌市の産業の活性化、市民 生活向上及び社会貢献に寄与することを目的としている。この目的を達成するために一般財団法人として透明かつ適正な法 人運営が求められており、また、札幌市の産業振興に大きく貢献する事業の主催・誘致を積極的に行うことにより、市の補 完的役割を果たしている。引き続きその役割を果たしていくためには、本市による一定の関与(経営への関与)が必要であ り、そのためには緊密な連携を維持する必要があることから、市政全般に関する幅広い知識と豊富な経験を持つ人材の配置 が必要不可欠である。
市OB	常勤役員	事務局長	元部長職	R6.4	専務理事を補 佐するととも に業務全般の 執行管理を担 う。	当財団は、公共性の高い事業の主催・誘致やアクセスサッポロの適正な管理・運営を通して、札幌市の産業の活性化、市民 生活向上及び社会貢献に寄与することを目的としている。この目的を達成するために一般財団法人として透明かつ適正な法 人運営が求められており、また、札幌市の産業振興に大きく貢献する事業の主催・誘致を積極的に行うことにより、市の補 完的役割を果たしている。引き続きその役割を果たしていくためには、本市による一定の関与(経営への関与)が必要であ り、そのためには緊密な連携を維持する必要があることから、市政全般に関する幅広い知識と豊富な経験を持つ人材の配置 が必要不可欠である。

# 一般財団法人 札幌産業流通振興協会 組織図

(令和7年7月1日現在)



# 一般財団法人 札幌産業流通振興協会 評議員、理事・監事名簿

(敬称略)

### (評議員)

役職名	氏	名	企業名・役職
評議員	一橋	基	一般財団法人 さっぽろ産業振興財団 専務理事
評議員	越田	雄三	北海道経済連合会 常務理事
評議員	坂井	智則	札幌市経済観光局長
評議員	中 尾	嘉 則	一般社団法人 日本イベント産業振興協会 常務理事
評議員	水落	隆志	札幌商工会議所 常務理事
評議員	森口	巳都留	株式会社MICEジャパン 代表取締役社長

### (理事、監事)

役職名	氏		4	Ż	企業名・役職
理事長	加	藤		修	札幌市副市長
専務理事	諏	佐	寿	彦	一般財団法人 札幌産業流通振興協会 専務理事
理事	大	橋	裕		北海道トラックターミナル株式会社 代表取締役社長
理事	小	野	義	浩	一般社団法人 北海道商工会議所連合会 業務推進部 担当部長
理事	橋	本	秀	樹	株式会社STVラジオ 代表取締役社長
理事	村	尾	新	1	読売新聞東京本社 北海道支社 北海道支社長
理事	吉	Ш	直	克	札幌商工会議所 産業部長
監事	杉	村		亮	株式会社 札幌花き地方卸売市場 専務取締役
監事	八	木		渉	北海道ガス株式会社 常務執行役員 総務人事部長